

日々の努力と 成果・優秀作品を表彰

町芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞 町民文芸コンクール 表彰式



▲入賞者全員に表彰状が渡されました。

平成21年度只見町教育委員会芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞表彰式と、第33回只見町民文芸コンクール表彰式が、3月13日に只見地区センターで行われました。

表彰式では、はじめに芸術文化賞の2グループ6名、スポーツ優秀選手賞の6名と4団体が表彰を受けました。続いて町民文芸コンクール4

部門（作文・詩・短歌・俳句）276点の応募作品の中から審査の結果選ばれた、優秀作品の入賞者が、表彰を受けました。

齋藤修一教育長は、「①積み上げてきた力をさらに研鑽し伸ばしてほしい。②今回取り組んだすばらしさや楽しさを多くの人に知らせてほしい。③表彰を受けたことを30年40年後の子どもたちに伝えてほしい。この活動が文化の広がりにつながり、豊かな文化の町に発展します」とあいさつをしました。

町民文芸コンクールの講評で、三宅友也文芸コンクール作文部門審査委員長は、「まず人の話を良く聞くこと。これが書くことの基礎になります。次に新聞や本などを読むこと。そして日誌や日記などを書くこと。これをやってください。来年はさらに良い作文ができることを期待します」と述べました。町民文芸コンクールの各部門の特選作品をご紹介します。

短歌部門

小学校下学年の部特選 只見小2年 せきやえりかさん



雪の音 ピアノのドレミが
聞こえるよ 白くてつめたい
アイスクリーム

小学校上学年の部特選 朝日小5年 渡部 優花さん



夕ぐれを 急いで帰る
暗い道 おかえりなさいが
こころにしみる

中学生の部特選 只見中3年 五十嵐 愛さん



ヒュルルル 山の上から
届けます 色とりどりの
落ち葉の手紙

高校生の部特選 只見高2年 菅家 江理奈さん



腕広げ 助走をつける
空を飛べ 雲を手にする
鳥になるまで

一般の部特選 黒谷 目黒 富子さん



夜半出て 稲架にかけたる
いね寄せて 台風通る
道を空けおく

特選

作文部門 小学校下学年の部

どんぐり

只見小3年 大塚 琴美さん



日曜日の朝のことでした。タンスの中の赤い服を着たら、ポケットの中に何か入っていました。出してみると、どんぐりでした。

わたしは、お母さんに、「ポケットにどんぐりが入っていたよ。」

と、どんぐりを見せに行きました。すると、お母さんは、

「琴美はドジだからポケットに入れたままだとくしたんでしょ。」と、一言だけ言って朝ごはんのしただけで、相手にされていらないような感じがしました。

わたしは、台所を出て、お庭に行きました。それから、そうとうしゃがみました。

わたしは、ひみつのことをします。どんぐりを庭にうめるのです。お母さんには、ないしょなのです。大きくなったらどんぐりを見せて、お母さんをビックリさせたいからです。

でも、初めからピンチでした。あなをほるためのシャベルは、台所にあるのです。シャベルを取りに行ったら、ぜったいお母さんにあれこれ聞かれてしまいます。わたしは、ごまかしました。キョロキョロまわりを見ていたら、えんの下

にスコップを見つけました。わたしは、うれしくなって、スコップを使ってあなをほりました。

小さくあいたあなに、ポトリとどんぐりを落としました。ピカピカ光る茶色のどんぐりでした。わたしは、そと土をかけました。

大きくなったどんぐりの木でしてみたいこと。まずは、太いえだにブランコを作ること。それから、木に登って高いところからきれいなけしきを見ることが。どちらも気がよさそうです。わたしは、わくわくしました。昼すぎ、うめ

たはずのどんぐりを、お母さんが持つてきました。わたしは、ギョッとしました。

「あんな車庫の近くにうめたら、大変なことになるでしょ。」

おこったように言っていました。お母さんは、ほり起したような土を見つめ、ほつてみたらどんぐりが出てきたと言いました。すぐにわたしがやったことだと思っただけです。見つかつてしまっただけです。見つかつてしまっただけです。

「お水を入れたびんの中にどんぐりを入れてあげるから手伝って」

「お水を入れたびんの中にどんぐりを入れてあげるから手伝って」

と、言ってくれたので、わたしはうれしくなりました。

お母さんといっしょに、台所で作業をしました。お母さんが用意した小さなびんは、上の方が細くなっているのので、どんぐりのとがった方を下にするので、すぽと入ります。びんに水を入れて、どんぐりをびんにおきました。どんぐりの先っぽが水の中に入り、頭の上の方が水の上でできるようにになりました。どんぐりにびんです。

びんは、とう明なので、どんぐりから根が生えてきてもすぐにわかります。さすが、お母さんです。わたしは、またわくわくして、「明日が来い。早く明日が来い。」と思いました。とても楽しみでした。

次の日、白っぽい小さい小さい芽が、顔を出していました。すぐくすくすうれしくなりました。この小さな芽が、どんぐりの太い木になるなんて信じられません。わたしは、どんぐりを、げんかんにおいておくことにしました。毎日かんさつして、大きくなるように世話をしたいと思います。

どんぐりの木で、木登りとブランコができる日を楽しみにしています。それは、わたしが、何才の時だろう。

それは、わたしが、何才の時だろう。

俳句部門

小学校下学年の部特選 只見小1年 めぐるたくみくん



かまきりが
こわい目つきで
いかつてる

小学校上学年の部特選 只見小5年 目黒 翼くん



マフラーを
首にかけたら
飛んでった

中学生の部特選 只見中1年 高木 菜穂さん



おしりから
ホタルのいのち
ピカピカと

高校生の部特選 只見高3年 目黒 雅人さん



稲刈りに
重ねて見るは
我が人生

一般の部特選 黒谷 船木 トモ子さん



男孫の
都合に合わせ
コンバイン

特選

作文部門 小学校上学年の部

韓国旅行から学んだこと

只見小6年 田中 直人くん



ぼくは家族四人で、八月五日から八日にかけて、韓国旅行に行ってきた。海外に行くのは初めてで、出発は朝の五時なのにねむくなかった。とても興奮していた。そして、新潟空港から飛行機に乗って、ソウルのインチョン空港に着いた。

韓国では、世界遺産を見たり、シヨールを見たり、市場で買い物したり、韓国料理を食べたりしているうちに四日がすぎた。

一つ目は、テコンドーの動きを取り入れたシヨールの「ジャンプ」だ。バック転や跳びげりなどを連続でやったり、しかけをつかって楽しませたり、かべをつかって高く飛んで一回転したりして、とてもかっこよかった。お客さんを喜ばそうとするサービス精神がおう盛でとてもすばらしかった。韓国特有のテコンドーを、他の国の人をも楽しませるシヨールにしたのがすごいことだと思った。ものすごい量の練習をしたから、できるようになったのだと思う。プロになる人は難しいことでも、あきらめ

ないで努力する人だ。ぼくには何ができるだろうと考えさせられた。

二つ目は、世界遺産の宗廟に行ったことだ。日光の東照宮に似ていたが、もっと大きく色が派手だった。この宗廟は、豊臣秀吉がせめてきたときに焼け落ち、復元したものらしい。宗廟以外の建て物も、豊臣秀吉がせめたときに焼け落ちたものが多いそうだ。ぼくは、すばやい決断をし、行動にうつす豊臣秀吉が好きだが、こんなことをしたとはちっとも知らなかった。豊臣秀吉が韓国の大切な建て物を燃やしたのがショックだった。時代の様子が複雑だったことは、僕の想像をはるかにこえていた。

宗廟にはたくさんのお部屋があった。王様が生活していた部屋も、政治をしていた部屋も、とても大きくて壁画や家具がごうかだった。王様がどうやって暮らしていたのか、少しだけ分かった。当時の王様は、とても権力があつたのだと思つた。

三つ目は、地下鉄に乗ったことだ。券売機は、韓国語、英語でかいてあつた。なので、全く文字が読めず、どうしたらいいか分からなかった。だから適当に左上のボタンをおしてみた。そうしたら、切つぶが出てきて地下鉄に乗れた。乗って座る場所を探していたら、一つ先の駅に着いた。切つぶがどこまで買つてあるのか分からなかったから、そこで降りた。父や母も分からなかったし、怖くてそれ以上乗っていられなかった。乗っていた時間は、ほんの一、二分だった。その後、地下鉄に乗つた場所まで歩いてもどつた。お金を多くはらいすぎたぶんを自動はん売機ではらいもどした。

日本の駅の券売機には、韓国語の表示はない。日本に来ている韓国の人も、文字が読めずに切つぶを買っているのだと考えると、とても不便で大変だと思つた。海外に行っている人はとても苦労することを初めて知つた。

四つ目は、地下鉄のミョンドン

駅を出ようとしたとき、韓国人の男の人がとつぜん父に話しかけてきたことだ。その人は父に、「日本の方ですか。」

と日本語で聞いてきた。その後、父と母と男の人が、英語で会話を始めた。父が年を聞いたら十六才だった。高校生だと思つたら中学生だった。韓国では、十六才は中学生なのだろう。男の人は父にメモ帳をわたし、日本語で名前を書くように言ってきた。そして、僕も母に言われて、英語で、「名前を書いてください。」

と言つた。そのときに、한기누(ハン・ギ・シユ)という名前だと分かつた。きん張したが、韓国の人と話すことができて、良い経験になった。ハンギシユさんはどんな気持ちで、僕たちに話しかけてきたのだろう。おそらく外国の人に話しかけることはできない。だからハンギシユさんのしたことは、とても勇気のあることだと思つた。その後、ハンギシユさんの友達三

人も入れて写真をとつた。ぼくも英語を勉強して、日本語が話せない外国人の人と話せるようになりたいと思つた。

韓国旅行はとても楽しかつた。日本にいと外国語の大切さはまだあまり感じないが、ぼくたちが大人になるころには必ず必要になってくるだろう。ソウルは日本の東京とまったく変わらないように見えたし、ほとんどの場面で日本語、英語が通じた。日本で韓国語を話せる人はあまりいないだろう。

キムチやなべ料理、やき肉などの食べ物や建て物など、日本との文化のちがいがはだで感じられた。この旅行で、海外には、日本とちがうことがたくさんあることが分かつた。ぼくものんびりしてはられない。中学卒業までに、英語の日常会話ができるようになり、もう一度韓国に行つてためしてみたい。

おめでとう!

第33回町民文芸コンクール入賞者

(敬称略)

【作文部門】

■小学校下学年の部

- ◎特選 大塚 琴美 (只見小3年)
- ▽入選 さとつみすず (只見小2年)
- まつしたりく (朝日小1年)
- ▽佳作 こばやしせいか (只見小1年)
- ばん内夏海 (只見小2年)
- ばば まこ (明和小1年)
- 布沢 陽斗 (明和小2年)

■小学校上学年の部

- ◎特選 田中 直人 (只見小6年)
- ▽入選 菅家 雄矢 (只見小5年)
- 星 一穂 (朝日小5年)
- ▽佳作 山内 綾 (只見小4年)
- 放上 浩太 (朝日小6年)
- 高木 竹徳 (明和小5年)

■中学生の部

- ▽入選 馬場 千歳 (只見中3年)
- 目黒 愛華 (只見中3年)
- 横田 萌 (只見中2年)
- ▽佳作 飯塚かすみ (只見中2年)
- 渡部 美咲 (只見中2年)
- 拓 (只見中2年)

【詩部門】

■小学校下学年の部

- ▽入選 はがゆう大 (只見小1年)
- ▽佳作 きつはやま (朝日小1年)
- わたなべしゅん (朝日小1年)

■小学校上学年の部

- ▽入選 伊藤 舜 (朝日小5年)
- 五十嵐高弥 (明和小6年)
- ▽佳作 飯塚 春輝 (明和小4年)

■中学生の部

- ▽佳作 小椋 茉悠 (只見中2年)
- ▽入選 加藤 旭祥 (只見高1年)
- ▽佳作 渡部 千春 (只見高3年)
- 菅家多恵子 (只見高2年)

■高校生の部

- ▽入選 加藤 旭祥 (只見高1年)
- ▽佳作 渡部 千春 (只見高3年)
- 菅家多恵子 (只見高2年)

【短歌部門】

■小学校下学年の部

- ◎特選 さきやうりか (只見小2年)
- ▽入選 さかいさきは (只見小1年)
- ▽佳作 新國かすみ (只見小3年)

■小学校上学年の部

- ◎特選 渡部 優花 (朝日小5年)
- ▽入選 吉津 悠真 (朝日小5年)
- ▽佳作 酒井 りな (只見小6年)
- 島谷 拓実 (只見小6年)

■中学生の部

- ◎特選 五十嵐 愛 (只見中3年)
- ▽入選 五十嵐真澄 (只見中1年)
- ▽佳作 馬場 信治 (只見中2年)
- 高木 菜穂 (只見中1年)

■高校生の部

- ◎特選 菅家江理奈 (只見高2年)

■一般の部

- ▽入選 栗城 稔史 (只見高3年)
- 菅家しのぶ (只見高3年)
- ▽佳作 菅家多恵子 (只見高2年)
- 目黒結衣香 (只見高1年)

■一般の部

- ◎特選 目黒 富子 (黒谷)
- ▽入選 吉津久仁子 (黒谷)
- 渡部 ミヤ (小川)
- ▽佳作 目黒ミツル (只見)
- 五十嵐夏美 (福井)

【俳句部門】

■小学校下学年の部

- ◎特選 めぐつたぐみ (只見小1年)
- ▽入選 新國 潤平 (只見小3年)
- 吉津 はる (朝日小3年)
- ▽佳作 五十嵐貴哉 (只見小3年)
- 川合 未来 (只見小3年)

■小学校上学年の部

- ◎特選 目黒 翼 (只見小5年)
- ▽入選 目黒 悠 (只見小4年)
- 鈴木 遥大 (只見小4年)
- ▽佳作 酒井康太郎 (只見小6年)
- 馬場 彩香 (只見小6年)
- 渡部 瑠唯 (朝日小5年)

■中学生の部

- ◎特選 高木 菜穂 (只見中1年)
- ▽入選 増田 快 (只見中3年)
- 菊地 優 (只見中3年)

▽佳作

- 菅家 将志 (只見中2年)
- 樋口 俊陽 (只見中3年)
- 大竹 妃菜 (只見中2年)

■高校生の部

- ◎特選 目黒 雅人 (只見高3年)
- ▽入選 本名 英樹 (只見高3年)
- 五十嵐梨紗 (只見高2年)
- 山井 雅美 (只見高1年)
- ▽佳作 本名 麻美 (只見高3年)
- 渡部 千春 (只見高3年)

▽佳作

- 本名 麻美 (只見高3年)
- 渡部 千春 (只見高3年)

■一般の部

- ◎特選 船木トモ子 (黒谷)
- ▽入選 五十嵐夏美 (福井)
- 渡部 直江 (福井)
- 新国 洋子 (只見)
- ▽佳作 吉津 佑 (只見)
- 馬場 隆堂 (塩ノ岐)



▲作文部門、小学校下学年の部で特選の「大塚琴美」さん

おめでとう!

平成21年度芸術文化賞・ スポーツ優秀選手賞受賞者 (敬称略)



▲スポーツ優秀選手賞の「只見ガッツスポーツ少年団」

芸術文化賞受賞者

◎菅家いつみ・吉津帆南・星真穂・
本名未幸(朝日小6年)

◎第59回福島県統計グラフコン
クール統計協会名誉会長賞

◎吉津千晶・渡部早紀(朝日小
6年)

◎第59回福島県統計グラフコン
クール統計協会名誉会長賞

スポーツ優秀選手賞受賞者

◎小林祐太(只見中3年)

◎第52回福島県中学校体育大会
スキー競技大会男子クロスカ
ントリー(フリー)第2位

◎菊地祥代(只見高2年)

◎福島県高等学校新人体育大会
会津地区大会陸上競技女子円
盤投げ第1位

◎長谷部道太(只見高2年)

◎福島県高等学校新人体育大会
会津地区大会陸上競技男子走
幅跳び第1位

◎梁取那緒(専修大学)

◎第62回福島県総合体育大会ス
キー競技GS成年男子A第2
位

◎新國健道(只見町スキークラブ)

◎第62回福島県総合体育大会ス
キー競技GS成年男子B第2位

◎岩佐俊祐(只見町スキークラブ)

◎ゼビオスポーツコンプレキションス
キー大会GS一般の部第2位

◎只見ガッツスポーツ少年団5
3年生

(目黒翼・新国拓真・菅家雄矢・
五十嵐蓮・新国陸・鈴木道也・
目黒悠・鈴木遥大・五十嵐夏希・
目黒史也・鈴木翔・五十嵐貴哉・
目黒温)

◎第1回ふくしま小学生スポーツ
フェスタソフトボール第3位

◎只見中学校野球部3(1年生
(五十嵐大貴・川合祥太郎・佐
藤翔太・三瓶志門・馬場健・
渡部晃大・大竹大和・吉津翔太・
小林祐太・目黒岳・矢澤明宏・
渡部勇也・渡部大輝・五十嵐慧・
五十嵐浩佑・大澤佑汰・鈴木
達也・長谷川将樹・長谷部英
樹・馬場信治・横田開・渡部
拓・飯塚拓真・飯塚涼・大澤
宏汰・菅家将志・中野翔・馬
場瞭・目黒公太郎・目黒裕次郎・
小椋翔・黒田竜一・馬場光弘・
目黒郷・柳下一貴・渡部春樹・
河原田亮太・新国尚侑・馬場
康平・目黒健太・山田祐斗)

◎第57回全会津中学校総合体育
大会兼第51回福島県中学校総
合体育大会会津地区予選会軟
式野球大会第1位

◎只見中学校バレーボール部2
(1年生
(大竹妃菜・山内菜緒・飯塚か
すみ・小椋茉悠・渡部美咲・
五十嵐菜奈・五十嵐真澄・馬
場美月・山内香純・高木菜穂・
馬場美樹・湯田美来)

◎球友クラブ
(長谷川清之・馬場大輔・佐
藤隆一・藤田喜郎・小林拓矢・
五十嵐讓・馬場聡・松永孝
一・五十嵐健司・長谷部貴一・
近藤雄基・藤田久幸・新國健道・
吉津高弘・中野玄・大竹孝宏・
山田竜巳・鈴木僚)

◎高松宮賜杯第53回全日本軟式
野球(1部)福島県大会会津
地区予選第1位、第51回福島
県早起き野球大会会津大会第
1位

<各賞の表彰基準>

芸術文化賞の表彰基準は、全県のコンクール
等で最上位、東北地方のコンクール等で上位3
位相当以内、全国のコンクール等で上位5位相
当以内です。

スポーツ優秀選手賞の表彰基準は、全会津の
大会で1位、全県の大会で3位以内、東北地方
およびそれに準ずる大会で6位以内、全国の大
会で10位以内です。